

2025 年 7 月 25 日

〒108 - 8533 東京都港区芝浦 4-8-33

株式会社 関電工

測定記録支援システム「BLuE」 × 「eYACHO」 連携サービスを開始

株式会社関電工（取締役社長 田母神 博文）は、当社が開発した測定記録支援システム「BLuE」が、株式会社 MetaMoJi（本社：東京都港区、代表取締役社長：浮川 和宣）の施工管理アプリ「eYACHO」と機能連携することをお知らせいたします。

「BLuE」がサポートする多種多様な測定機器で測定したデータを「eYACHO」に直接記録することが可能になり、現場での入力ミスを防止しつつ、帳票作成の作業時間を大幅に削減します。

測定記録支援システム「BLuE」は、測定器との間の通信を介して測定データを取得する「本体プログラム」と、取得したデータを受け取り表示・記録を行う「入力先アプリケーション」の組み合わせによって構成されています。

2023 年にリリースした、BLuE for iPad v1.6 より、従来から標準サービスとして開発・提供してきたエクセル帳票、PDF 図面、CAD 図面用の市販アプリケーションに加え、様々なアプリケーションで「BLuE」を経由して受け取った測定データを活用していただけるよう、本体プログラムと入力先アプリケーションとの間の API を無償で開示しております。

このたび、API を経由した外部アプリケーションでの活用の一環として、「eYACHO」の設備検査記録における計測機器との連携サービスが開始されます。

「BLuE」が対応する多種多様な測定器からの情報と、「eYACHO」が備える様々な機能が組み合わせることで、さらなる業務効率化や品質向上に寄与することが可能となります。

「MetaMoJi Days 2025」にて紹介

「eYACHO」と「BLuE」の連携に関する詳細については、7 月 31 日（木） - 8 月 1 日（金）に開催される MetaMoJi 主催のオンラインイベント「MetaMoJi Days 2025」にて紹介予定です。

※「MetaMoJi Days 2025」特設サイト：

<https://metamoji.com/jp/seminar-event/metamojidadays2025/eyacho/>

* 連携機能の提供開始は、BLuE for iPad v1.9（2025 年 10 月頃リリース予定）、eYACHO for Business 7（2025 年 9 月頃リリース予定）での対応になります。

* 連携機能は、eYACHO のスタンダード版以上でご利用いただけます。

【eYACHO について】

MetaMoJi では、デジタル野帳「eYACHO」を大林組と共同開発し、2015 年 8 月より製品を提供して参りました。野帳（レベルブック）とは、屋外での利用に適した耐久性の高いメモ帳のことで、建設現場では備忘録や測量結果の記録、簡単な打合せのメモなど様々なシーンで利用されています。「eYACHO」では、多くの導入を通じて得られた施工管理業務のノウハウや課題解決手法を取り込み、手書きや写真を利用した現場の記録の他、図面や資料のペーパーレス化、リアルタイム共有機能を利用した遠隔地間でのコミュニケーション、日報・検査帳票を電子化して現場で作成できるようになるなど、従来の野帳の手軽さはそのままに、デジタルの特性を活かした管理機能によって建設業の現場での生産性向上に貢献しています。

<https://product.metamoji.com/gemba/eyacho/>

【株式会社 MetaMoJi について】

株式会社 MetaMoJi は、先進的な ICT をベースに、企業向け、教育機関向け、個人向けアプリケーションを開発・販売しています。企業向けには、現場作業に適したタブレット端末の機動性を活かしながら、遠隔地にいるメンバーがあたかも 1 つのテーブル上で同じ資料を閲覧・編集するような、リアルタイムな共同作業環境を提供しています。また、創業以来研究・開発を続けている AI 技術を日々利用されるアプリケーションに組み込むなど、場所と時間を越えた協働を支え、働き方改革や職場の安全、高品質なものづくりに貢献する技術の開発に努めています。

<https://www.metamoji.com/>

【測定記録支援システム「BLuE」について】

測定器から送られてくる数値を、任意の図面や帳票へダイレクトに入力することが可能な測定記録支援システムです。現在、約 50 機種 of 測定器に対応しております。

無線通信による測定データの自動入力、任意の Excel 帳票、CAD 図面、PDF 図面に加え、API を利用することでその他のアプリケーションにも測定値を直接入力することが可能です。複数の測定器を同時に接続し、入力先ファイル(ソフト)を開いたまま測定器を切替えたり、測定器と接続したまま、入力先ファイル(ソフト)を切替えたりすることも可能です。

開発：株式会社関電工

販売：株式会社アネステック

紹介サイト：<https://smart-blue.net/>

本件に関する問い合わせ先：IR・広報室 広報チーム 050-3186-2920

